

ディスコグラフィー収載

ディスコグラフィー【2022No.186】(HP 収載)

分類：CD

作曲家：ウジェーヌ・イザイ

曲：無伴奏ヴァイオリンソナタ 1 番～6 番

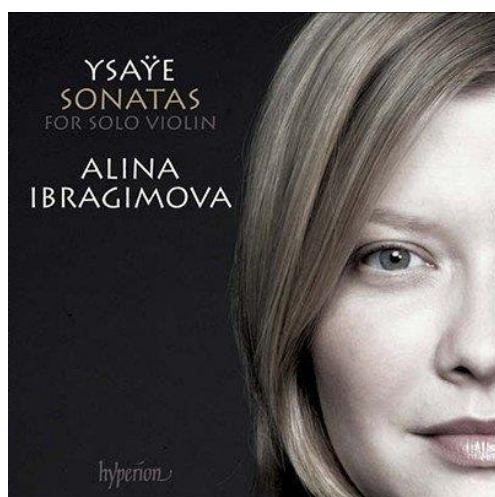
演奏：アリーナ・イブラギモヴァ

発売：hyperion

No. : CDA67993

概要：

本盤は、本年 9 月の [演奏会](#) で求めてきたもので、演奏会では第 3 番が演奏されました。



ウジェーヌ・イザイ：

ソナタ第 1 番ト短調

ソナタ第 2 番イ短調

ソナタ第 3 番ニ短調《バラード》

ソナタ第 4 番ホ短調

ソナタ第 5 番ト長調

ソナタ第 6 番ホ長調

【録音】

2014 年 5 月 12 日-13 日&19 日-20 日

ワイアストーン・コンサート・ホール(モンマス)

アリーナ・イブラギモヴァは、キアロスクーロ弦楽四重奏団の第一ヴァイオリン奏者として来日したときに聴いていますが、コンサートではソリストとしての演奏は初め

てでした。キアロスクーロ弦楽四重奏団のときもソリストのときもダイナミックな奏法が聴きどころという印象でしたが、イザイの難曲の CD でもそういったことが再現されています。

ソナタ第 1 番では、演奏会での前後に移動しながら強弱、抑揚をつける奏法が再現されているかのようです。

ソナタ第 2 番は、このソナタ集がバッハの無伴奏パルティータやソナタに触発されて作曲されたということが、無伴奏パルティータの一部の旋律が使われているので理解できます。

ソナタ第 3 番は演奏会で聴いた印象が再現されています。

ソナタ第 4 番は、緩急、強弱その他ピチカートテクニックなど、この曲の表情を巧みに捉えています。

ソナタ第 5 番、ソナタ第 6 番も同様の展開です。

今回から CD 再生の EMT981 にアースポイントに仮想アースを適用していますが、今回は、仮想アース **Crystal E** の導入(28)で製作した木炭とグリーンカーボランダムを主な素材としたもので、静寂感が向上し、イブラギモヴァの微妙なボウイングの様子、特に弱音の捉え方に効果がでています。

以上